

研究成果発表会

申込締切
2/28(月)

日時 令和4年

3月4日(金)

14:00 ~ 16:20

オンライン開催

霞ヶ浦湖畔に建つ茨城県霞ヶ浦環境科学センターでは、毎年年度末に、主に湖沼環境研究室及び大気・化学物質研究室で取り組んだ調査研究の成果を、広く県民の皆様にご報告することを目的に、成果発表会を開催しています。

本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン (Zoom) による開催として、霞ヶ浦をはじめとする県内湖沼や河川に関する調査研究成果を発表します。また、大気・化学物質に関する研究成果については、ポスターで発表いたします。ポスターは、ウェブサイトに掲示いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

定員

先着100名とさせていただきます。お早目のお申し込みをお願いいたします。

参加申込方法

参加には事前申込が必要です。令和4年2月28日(月)までに、こちらのQRコードから「いばらき電子申請・届出フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、お申し込みください。

(QRコードが読めない方はこちら)

https://s-kantan.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=26465



お問い合わせ

湖沼環境研究室

TEL: 029-828-0963, FAX: 029-828-0968

Email: kasumigaura@pref.ibaraki.lg.jp



茨城県霞ヶ浦環境科学センター

Ibaraki Kasumigaura Environmental Science Center

プログラム

- 13:50 開場
- 14:00 開会の挨拶
副センター長 岡田 和則
- 14:05 特別講演
浅い湖沼：霞ヶ浦の水質特性
センター長 福島 武彦
- 15:05 研究発表
夏季の北浦における水温成層及び貧酸素水塊の形成と消失条件の検討
主任研究員 北村立実
- 15:20 巴川・鉾田川流域における窒素負荷量の推移と河川水質への影響
主任 大内孝雄
- 15:35 県内3地区のハス田群の環境負荷とその改善策の提案
主任研究員 佐野健人
- 15:50 浄化導水による新川の水質変化
流動研究員 古川真莉子
- 16:05 近年の牛久沼の水質変化とその要因
主任 長濱祐美
- 16:20 閉会

※ 進行により時間は多少前後することがあります。
※ オンライン会場の様子は、記録のため録画されます。